

## 2019年度まちづくりネットモニター第3回調査結果 テーマ「子どもの読書について」

子どもたちにとって、読書活動は心豊かで健やかな成長を育むため重要なものですが、近年、子どもたちの生活環境の変化などから、「読書離れ」の傾向が現れるようになりました。

この現状を受け、国においては、子どもの読書活動を推進するため、平成13（2001）年12月に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を施行し、これに基づき「子どもの読書活動に関する基本的な計画」を策定し、平成30年4月から第四次計画を進めています。

郡山市においても、子ども達が読書習慣を身につけることができるよう、現在、「第四次郡山市子ども読書活動推進計画」の策定を予定しており、市民の皆様のご意見を把握し、反映するため、アンケートを実施しましたので、その結果についてお知らせします。  
(中央図書館)

### 調査概要

- 調査期間 令和元年5月23日(木)～6月1日(土) (10日間)
- 回答方法 専用ウェブサイトから回答を送信する。
- モニター数 360名 (男性 159名 女性 201名)
- 回答者数 331名 (男性 149名 女性 182名)
- 回答率 91.9%

### 【分析】

《回答者内訳（人）》

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	合計
男性	3	5	15	33	29	21	36	7	149
女性	3	9	45	73	36	14	2	0	182
合計	6	14	60	106	65	35	38	7	331

《図書館の利用状況》

- ・45.6%が最近1年以内に図書館から本を「借りた」と回答

《読み聞かせについて》

- ・自分の子どもに本を読んであげたことが「たくさんあった」人は44.9%、「少しはあった」人は38.4%

《おはなし会について》

- ・「知っている」が71.9%であるが、参加したことが「ある」人は27.3%

《電子書籍について》

- ・電子書籍で読書をしたことが「ある」人は44.7%
- ・「ない」と回答した人のうち、今後使ってみたいと「思う」人は30.1%

《子どもの読書活動推進のために郡山市図書館ですべきことについて》

- 「幼稚園、保育所、学校との連携による読書環境の整備」が最も多く回答（65.9%）
- 「おはなし会等の子ども向け行事（イベント）の開催」が次に多く回答（46.5%）

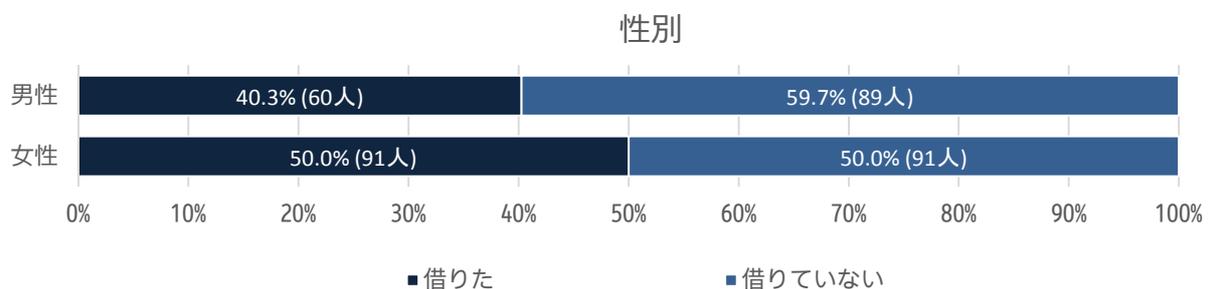
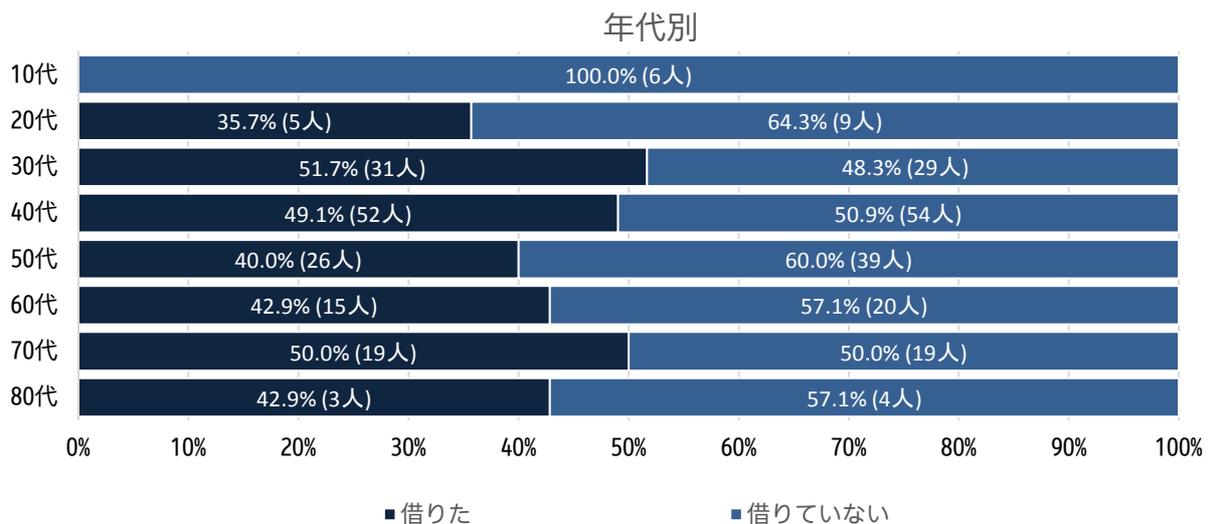
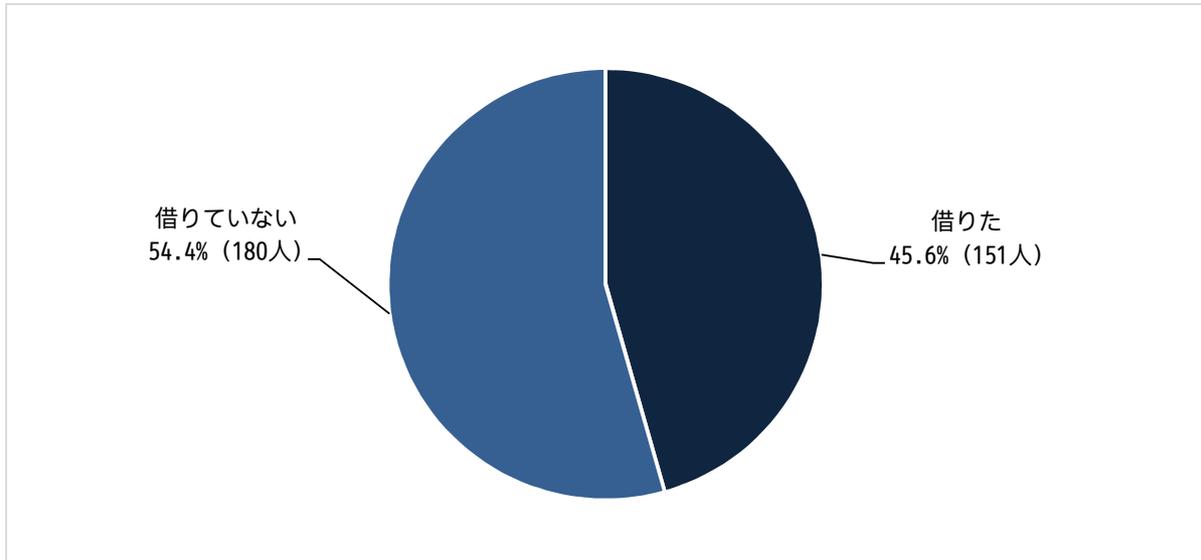
### 【考察】

- ・読み聞かせについては、自分の子どもに対して積極的に行っている。
- ・おはなし会についての認知度は高いが、参加率が低いことから、開催日時・場所等を工夫する必要がある。
- ・電子書籍については、半数近くの人が利用したことがあると回答したが、利用したことがない人のうち、今後利用したいと思うと回答した割合が低いことから、電子書籍の利点を発信する必要がある。
- ・子どもの読書活動を推進するために、図書館の様々な役割のひとつとして、幼稚園、保育所、学校との連携による読書環境の整備に対するニーズが高まっている。
- ・図書館のイベントや本の紹介について、積極的にPRをしていくことが求められる。
- ・若い年代ほど家族に本を読んでもらったり、昔話を聞いたことが「たくさんあった」の割合が高い。引き続き本に親しみ、読書習慣を身に付けるためには、家庭・学校・図書館での取り組みが重要である。

## 第1章 図書館や書店の利用状況について

問1 あなたは、最近1年以内に図書館から本を借りましたか？（1つ選択）

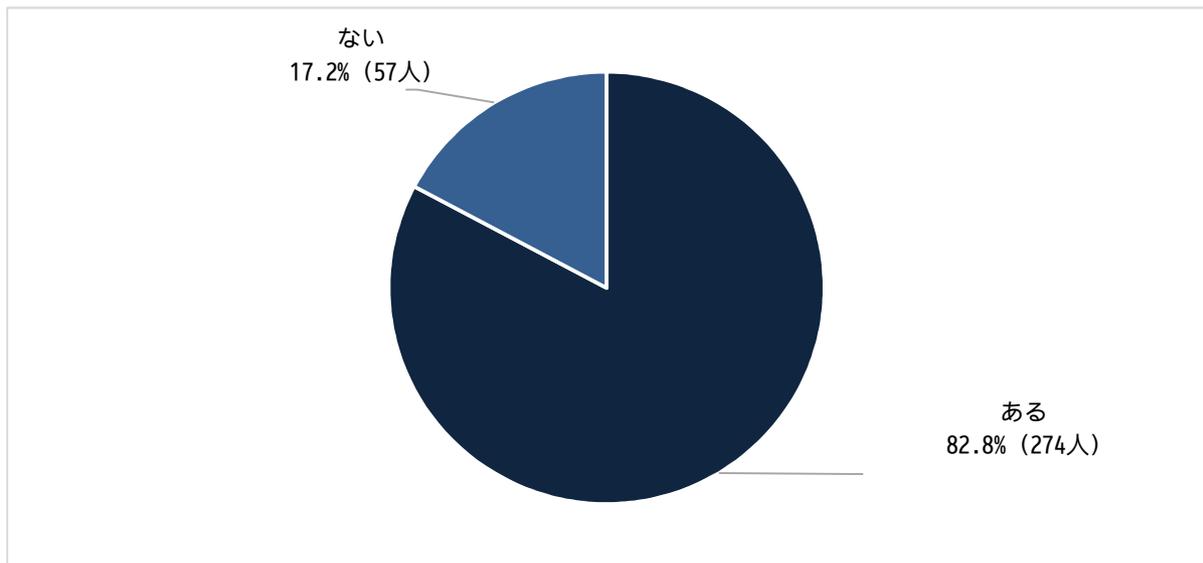
（回答者：331人）



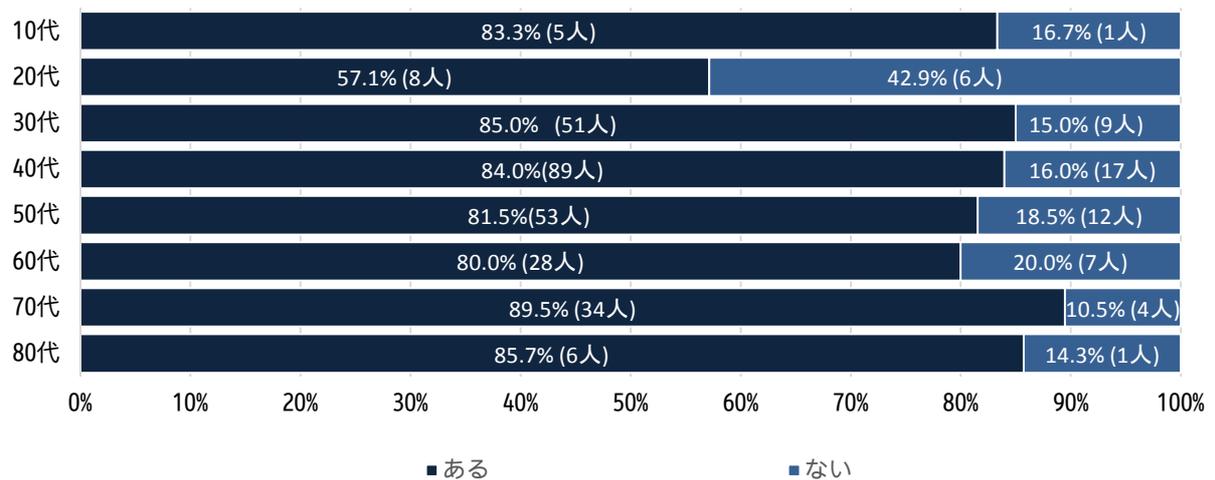
図書館の利用状況について、全体の45.6%の人が図書館から本を「借りました」と回答。年代別では、30代（51.7%）が最も高く、次いで70代（50.0%）、40代（49.1%）であり、30代、40代の子育て世代の利用率が高い。性別では、男性が「借りました」と「借っていません」の割合が2：3であり、「借りました」人が少なく、女性は同数である。

問2 あなたは、最近1年以内に本を購入したことがありますか？（1つ選択）

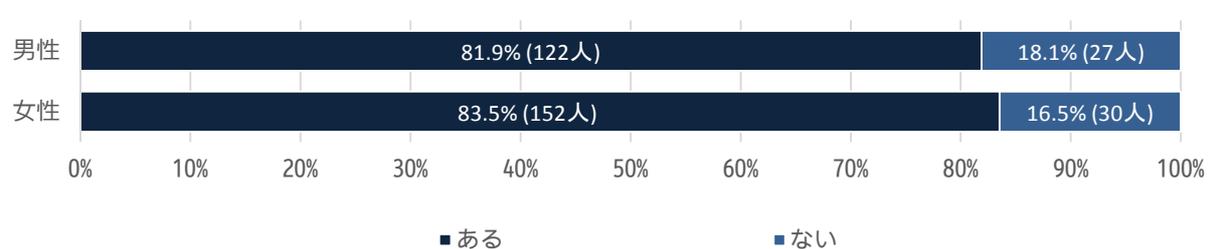
（回答者：331人）



年代別



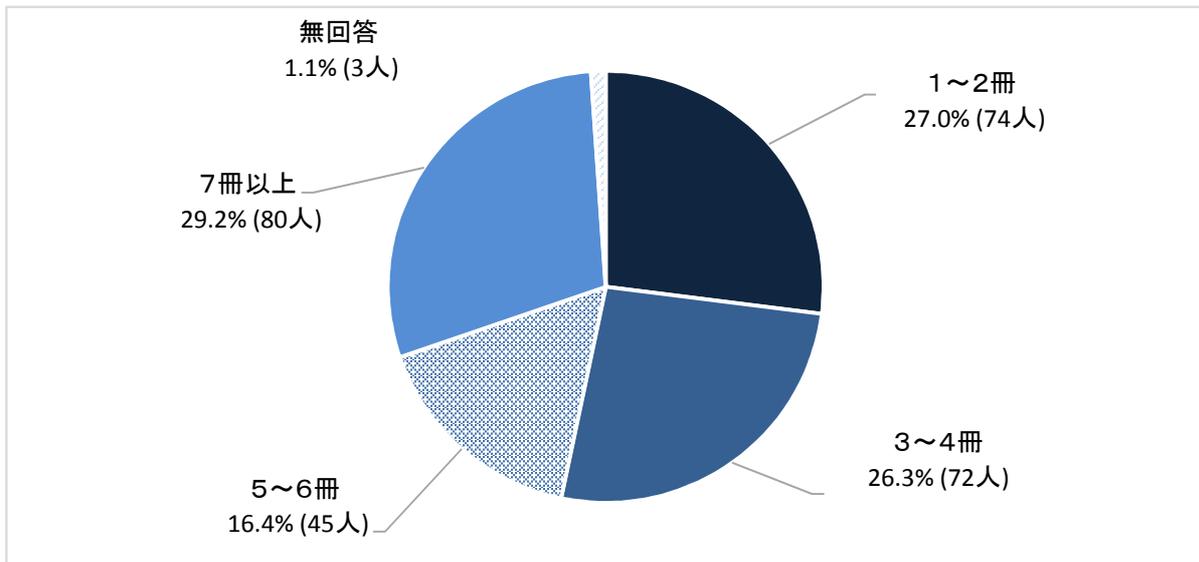
性別



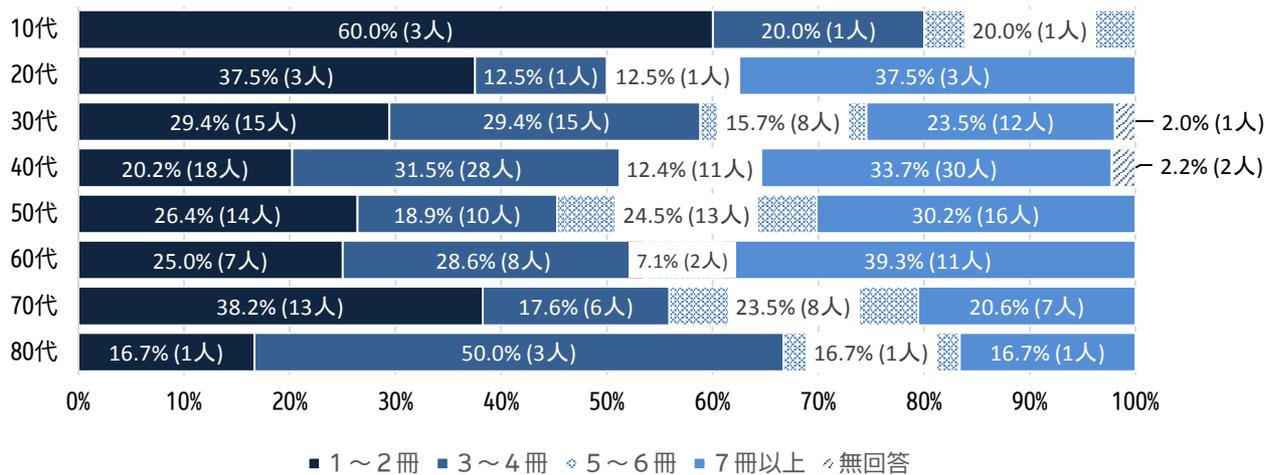
問1で、54.4%と過半数は図書館から本を借りていないが、80%を超える人が本を購入している。  
 年代別では、20代を除く10代から80代までで、購入した人が80%を超えており、中でも70代は89.5%と最も高い。  
 性別では女性の購入した人が1.6ポイント高い。

問3 問2で「ある」を選んだ方にお尋ねします。  
何冊ぐらい購入しましたか？（1つ選択）

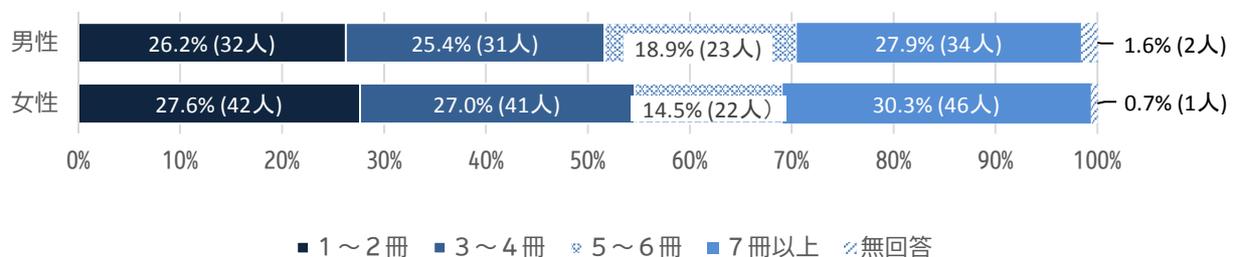
（回答者：274人）



年代別



性別

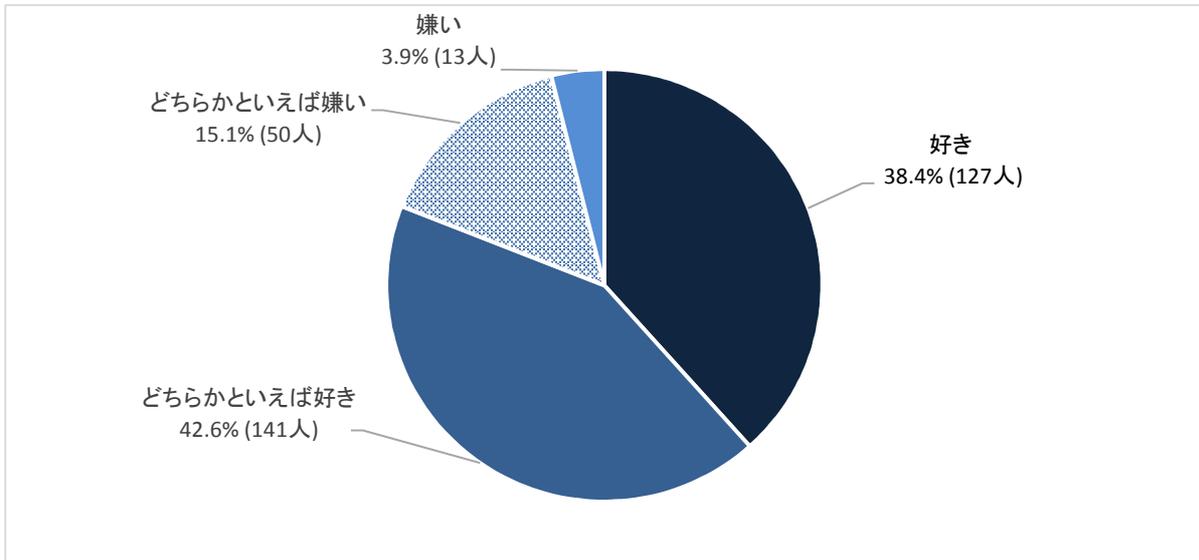


購入した人のうち、3割近くの方が7冊以上の本を購入している。  
年代別では、20代、40代、50代、60代の3割を超える方が7冊以上購入しており、中でも60代が39.3%と最も高い。

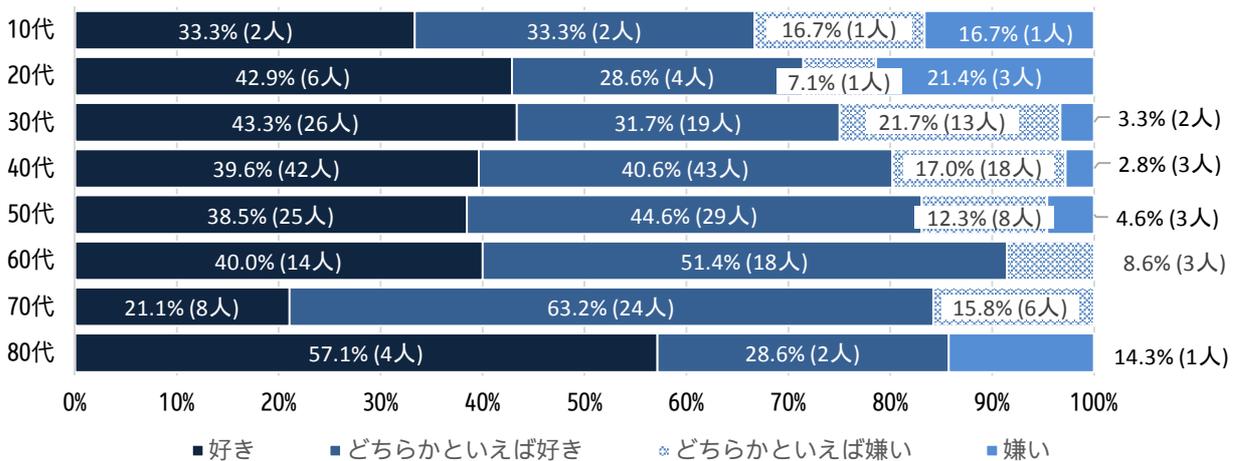
## 第2章 読書活動の状況について

問4 あなたは、本を読むことが好きですか？（絵本を見ることや読み聞かせを含む。）  
（1つ選択）

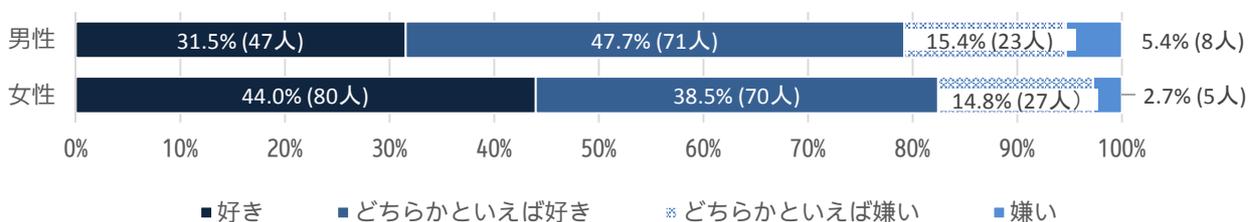
（回答者：331人）



年代別



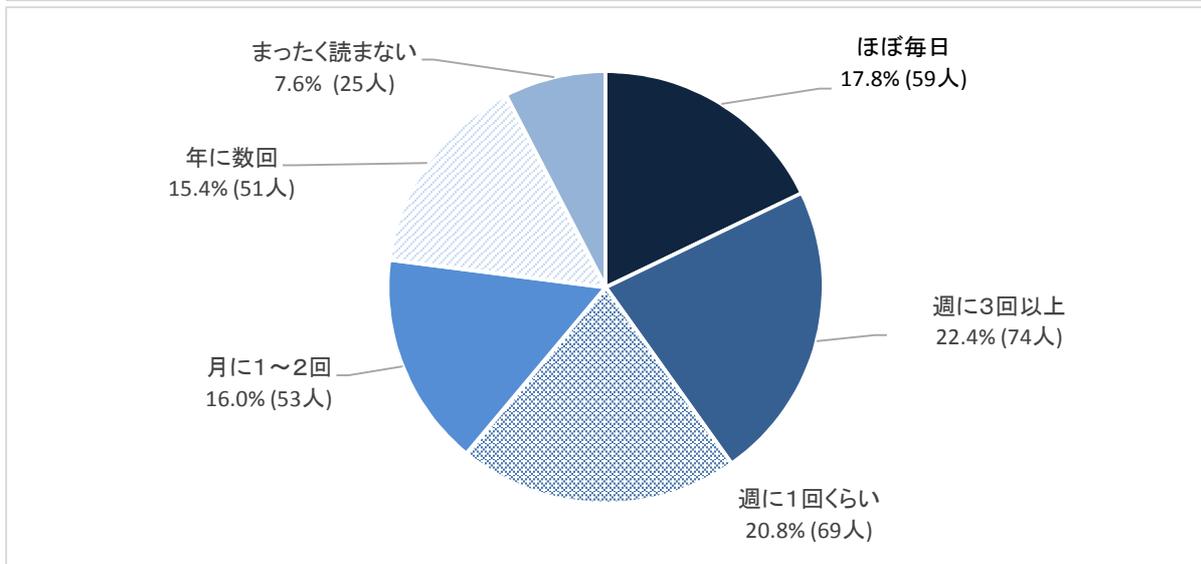
性別



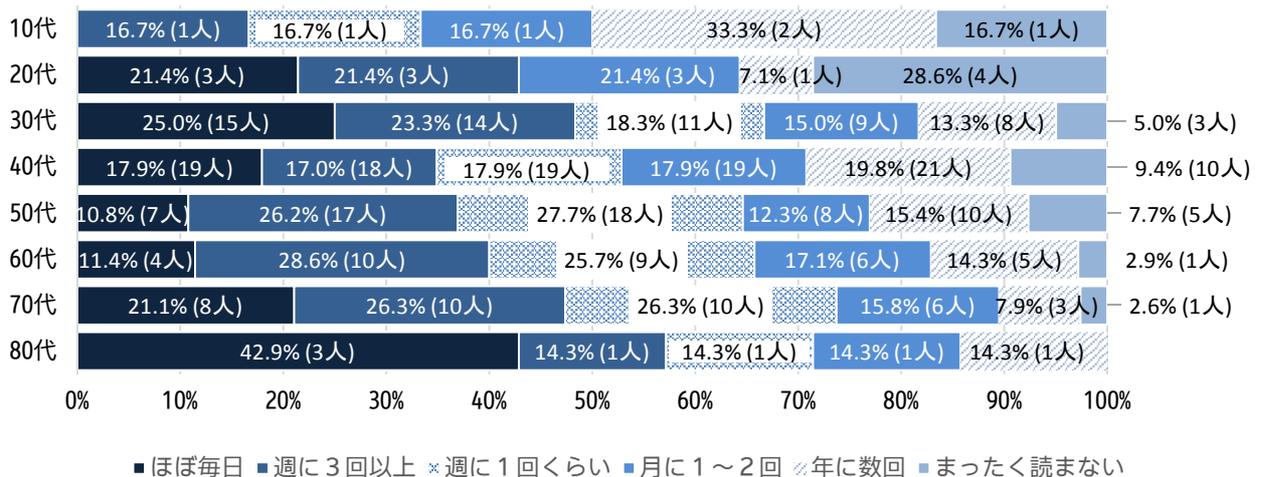
8割を超える人が、「好き」か「どちらかといえば好き」を選択し、「好き」と回答。年代別では、「好き」「どちらかといえば好き」と答えた割合は、年代が上がるにつれて高くなる傾向が見られる。性別では、女性が男性より3.3ポイント高い。

問5 あなたは、家でどのくらいの頻度で本を読んでいますか？（絵本を見ることや読み聞かせを含む。）（1つ選択）

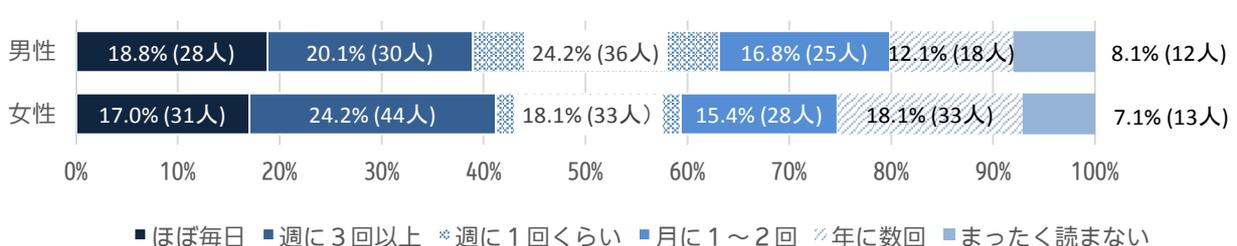
（回答者：331人）



年代別



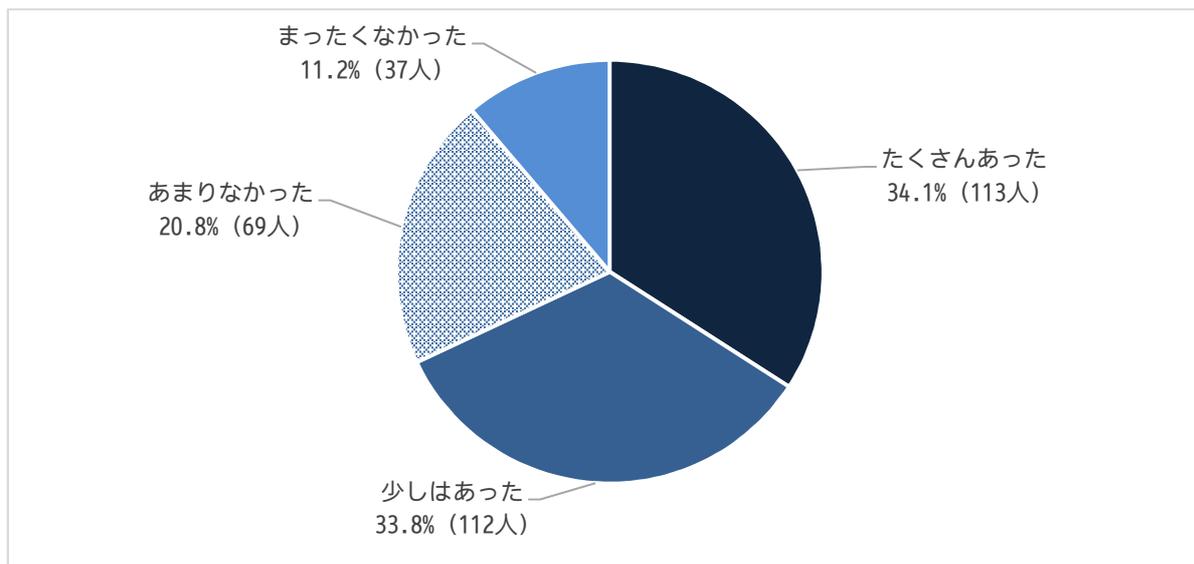
性別



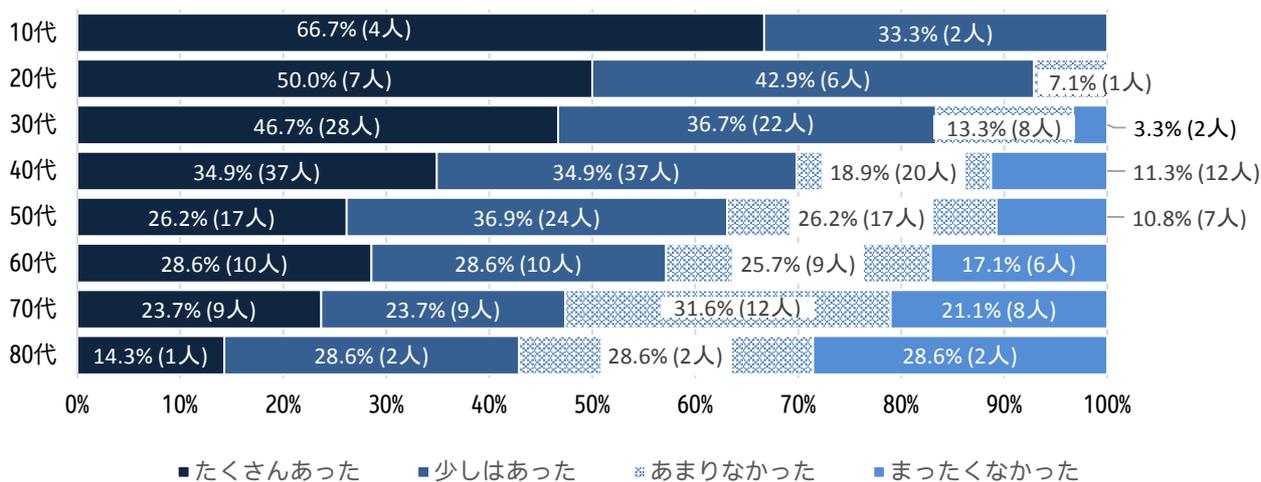
6割を超える人が、週に1回以上本を読んでいる。  
 年代別では、週に1回以上読んでいる割合は、70代、80代ではともに7割を超え、最も高い。次いで、30代が66.6%と高いが、全体としては、年代が上がるにつれて読書が習慣化する傾向が見られる。  
 性別では、男性が女性より3.6ポイント高い。

問6 あなたは、子どものとき、家族に本を読んでもらったり、昔話を聞いたりしたことはありますか？（絵本を含む。）（1つ選択）

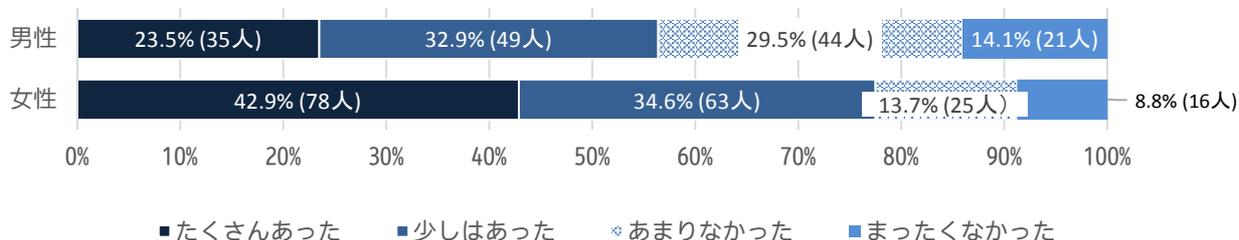
（回答者：331人）



年代別



性別

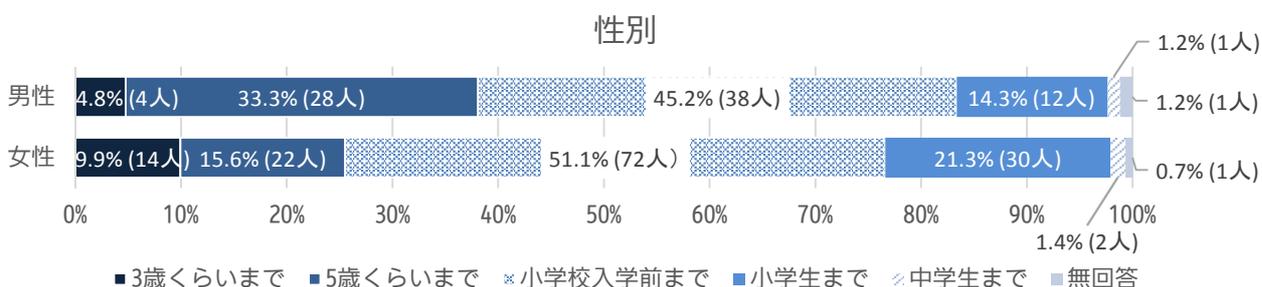
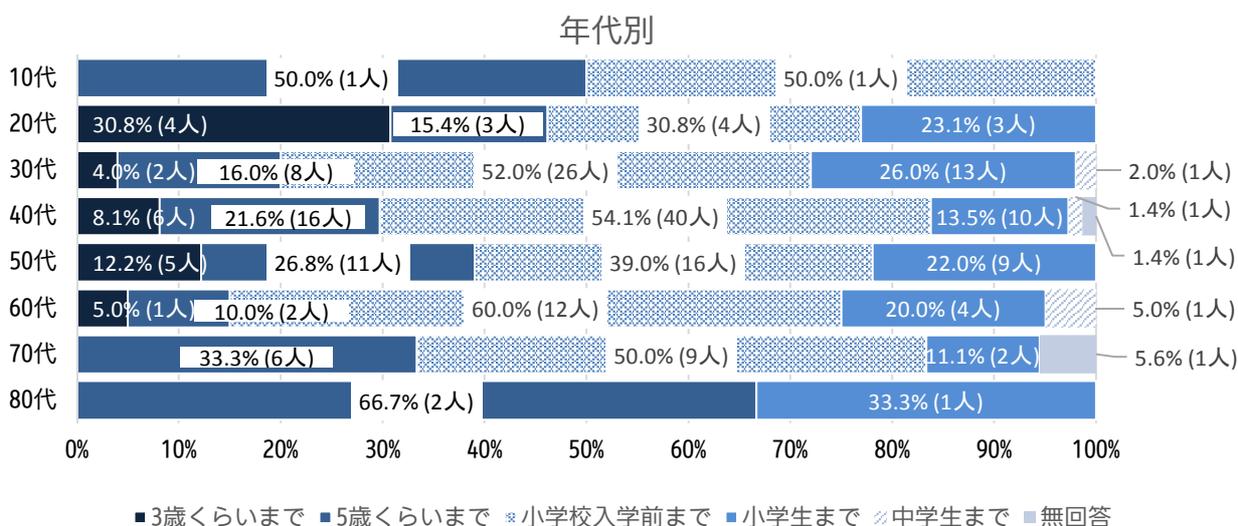
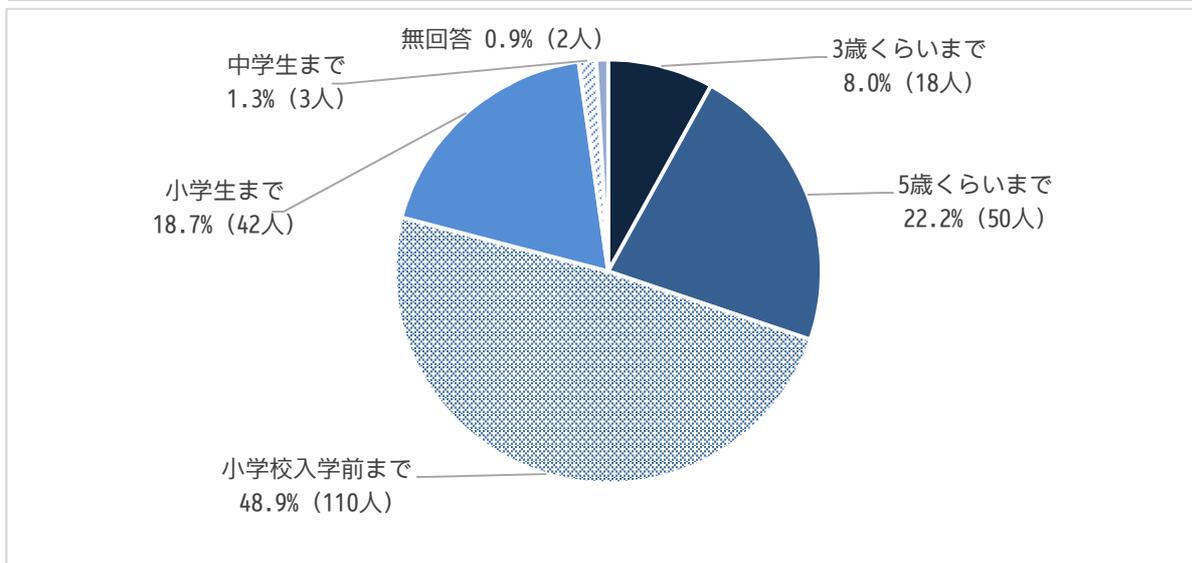


67.9%の人が「たくさんあった」、「少しはあった」と回答。

年代別では、若い年代ほど、家族に本を読んでもらったり、昔話を聞いた割合が高い。今の高齢者が子どもだった時代より、家庭での読み聞かせの機会が増えていることが伺える。

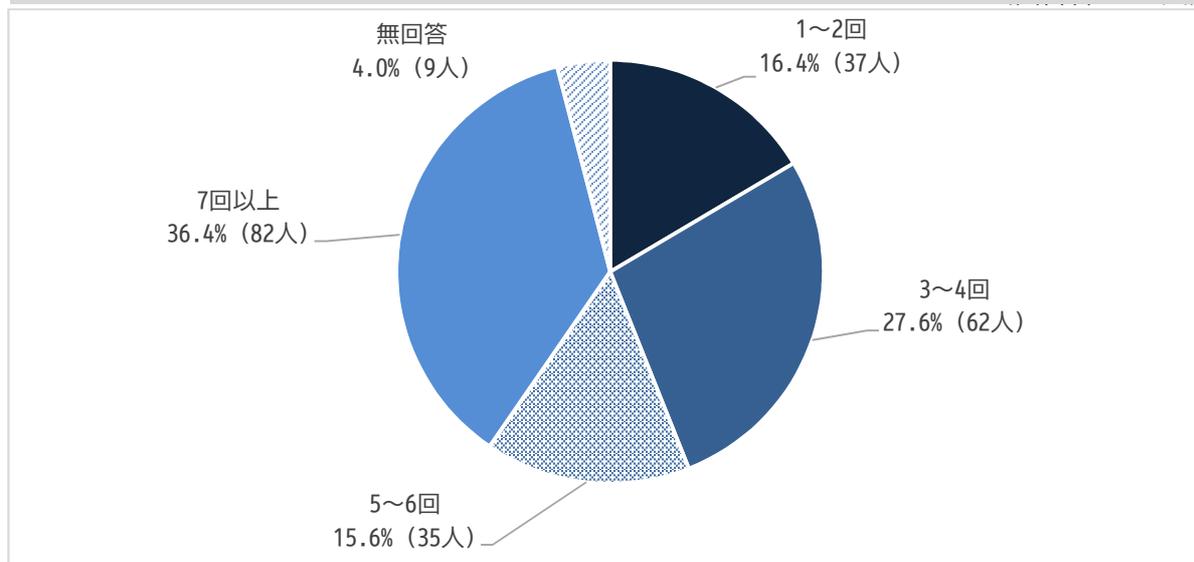
性別では、女性が男性より21.1ポイント高い。

問7 問6で「たくさんあった」「少しはあった」を選んだ方にお尋ねします。  
 子どものとき、家族に本を読んでもらったり、昔話を聞いたりしたのは、ご自分が何歳くらいまでですか？（1つ選択）  
 （回答者：225人）

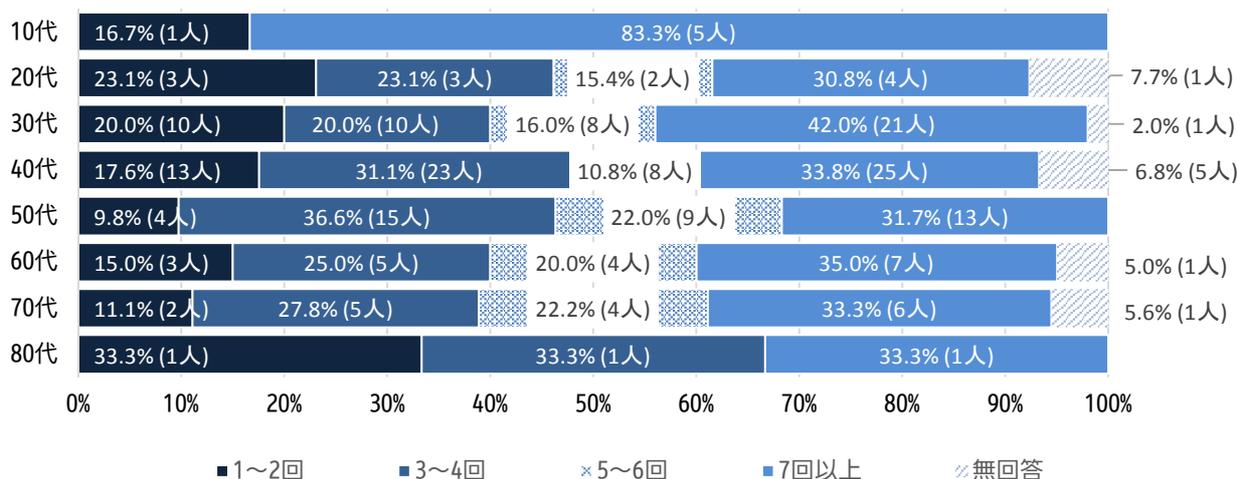


「小学校入学前まで」読んでもらった人は5割程であり、「3歳くらいまで」、「5歳くらいまで」と合わせると8割近くとなる。  
 年代別では、10代から70代までのいずれの年代も、「小学校入学前まで」と回答した割合が多い。  
 性別では、「小学校入学前まで」と「小学生まで」を合わせた数は、女性が男性より12.9ポイント高い。

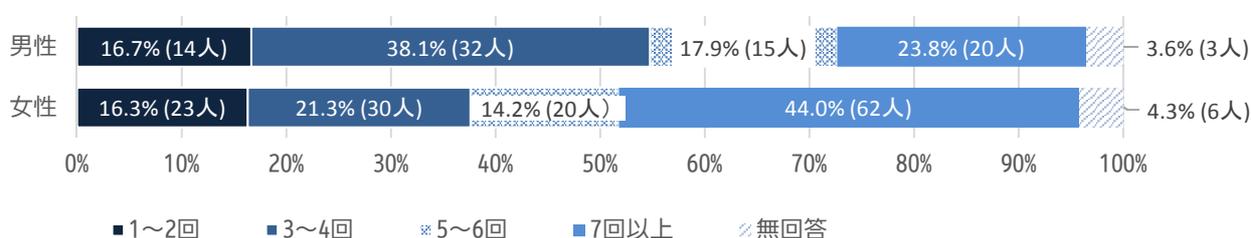
問8 問6で「たくさんあった」「少しはあった」を選んだ方にお尋ねします。  
 子どものとき、家族に本を読んでもらったり、昔話を聞いたりしたのは、月に何回くらいですか？（1つ選択）  
 （回答者：225人）



### 年代別



### 性別



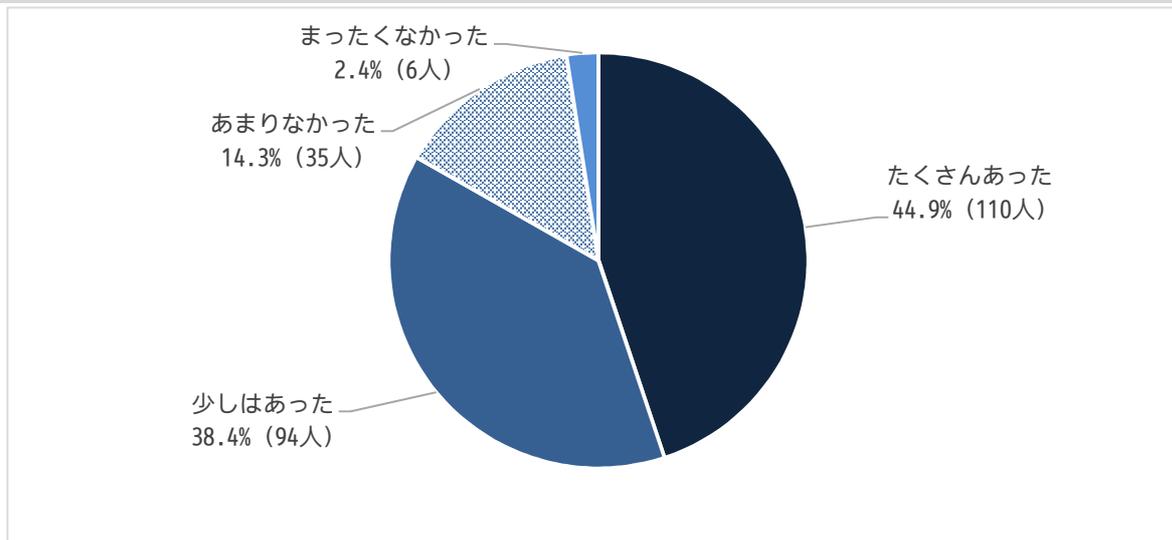
月に「7回以上」読んでもらった人は36.4%と最も多く、「5~6回」と合わせると5割を超える。  
 年代別では、10代の「7回以上」読んでもらった人が83.3%であり、20代から70代までのおおよそ5割程度の人は「5~6回」または「7回以上」である。  
 性別では、「7回以上」と回答した人は女性が男性より20.7ポイント高い。

問9 お子さんがいらっしゃる方にお尋ねします。

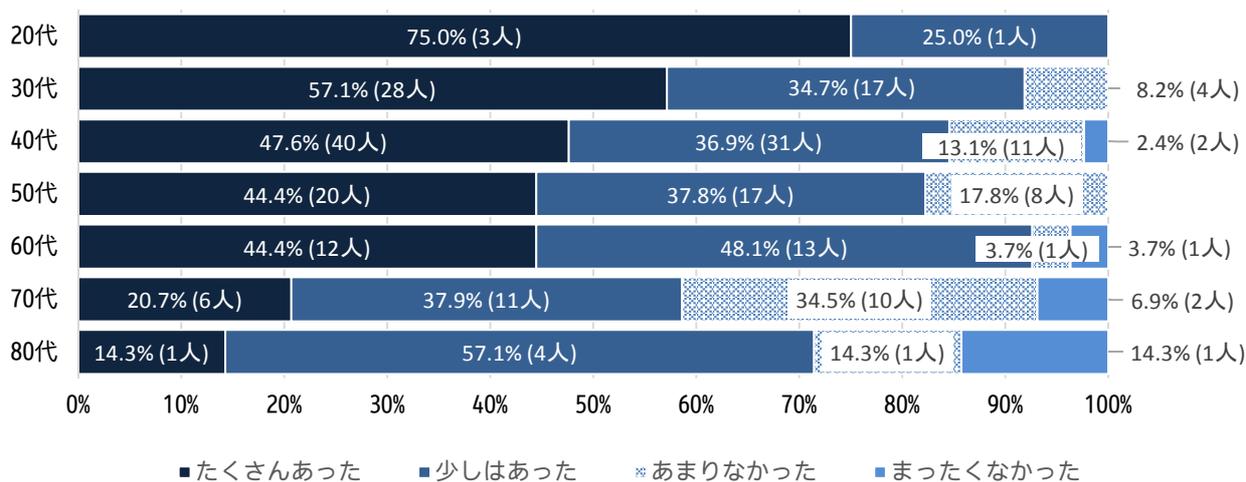
あなたは、お子さんに本を読んであげたり、昔話をしたことがありましたか？

(1つ選択)

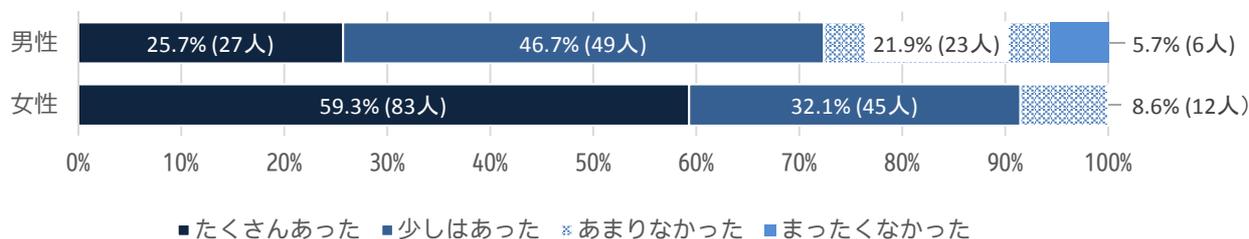
(回答者：245人)



年代別



性別



「たくさんあった」、「少しはあった」と回答した人は、83.3%であり、8割を超える人が、子どもに本を読んであげている。

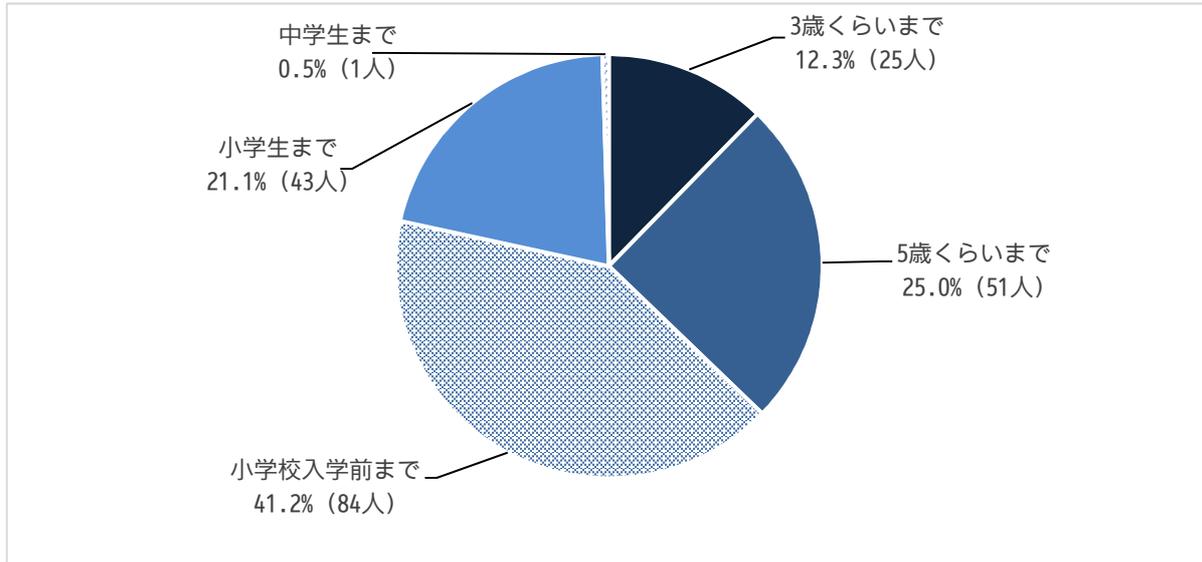
年代別では、「たくさんあった」と答えた割合は、若い年代ほど多くなる傾向が見られる。

性別では、「たくさんあった」、「少しはあった」と回答した人は、女性は91.4%であり、女性が男性より19ポイント高い。

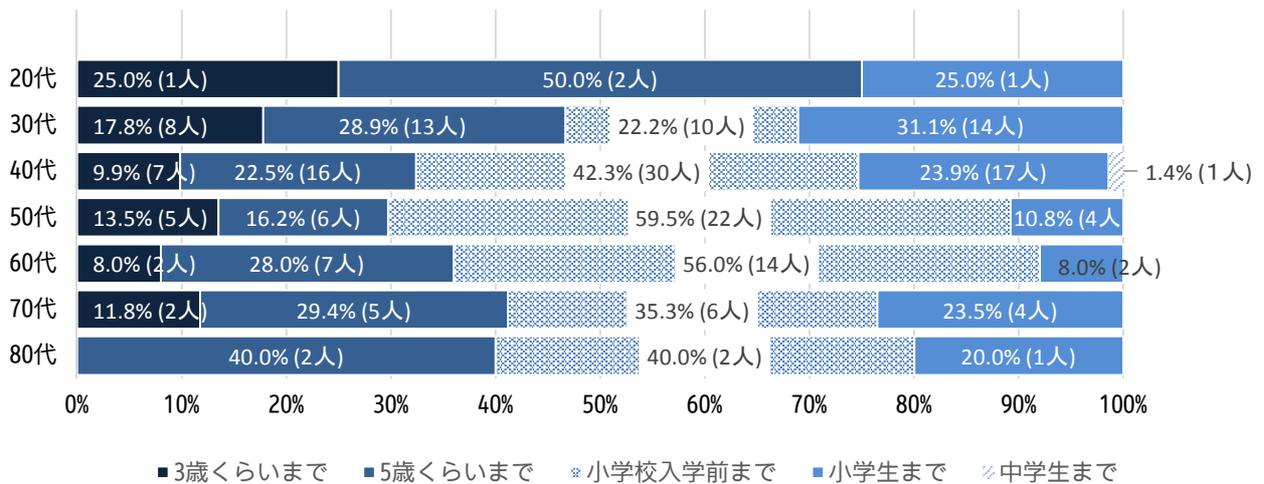
問6で、34.1%の人が自分が子どものときにたくさん本を読んでもらったが、問9で44.9%の人が自分の子どもにたくさん本を読んであげたと回答しており、読み聞かせが積極的に行われている。

問10 問9で「たくさんあった」「少しはあった」を選んだ方にお尋ねします。  
本を読んであげたり、昔話をしたのは、お子さんが何歳くらいまでですか？  
(1つ選択)

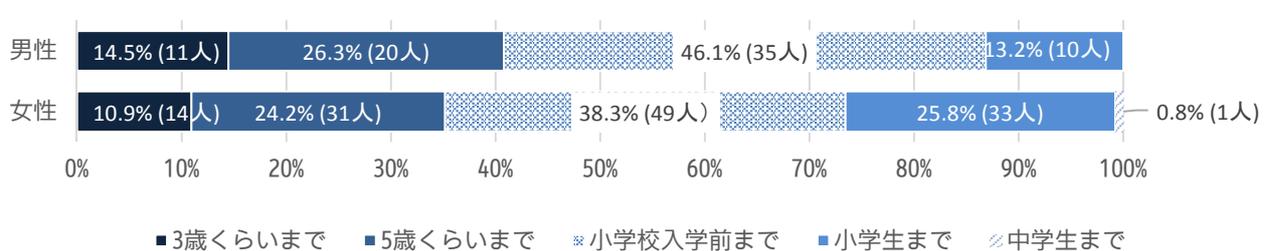
(回答者：204人)



年代別

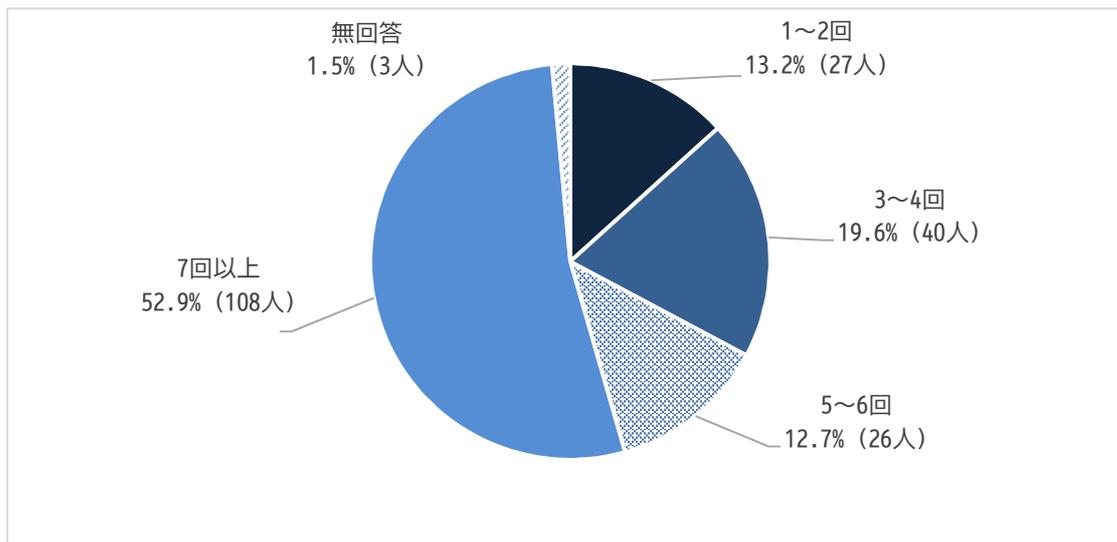


性別

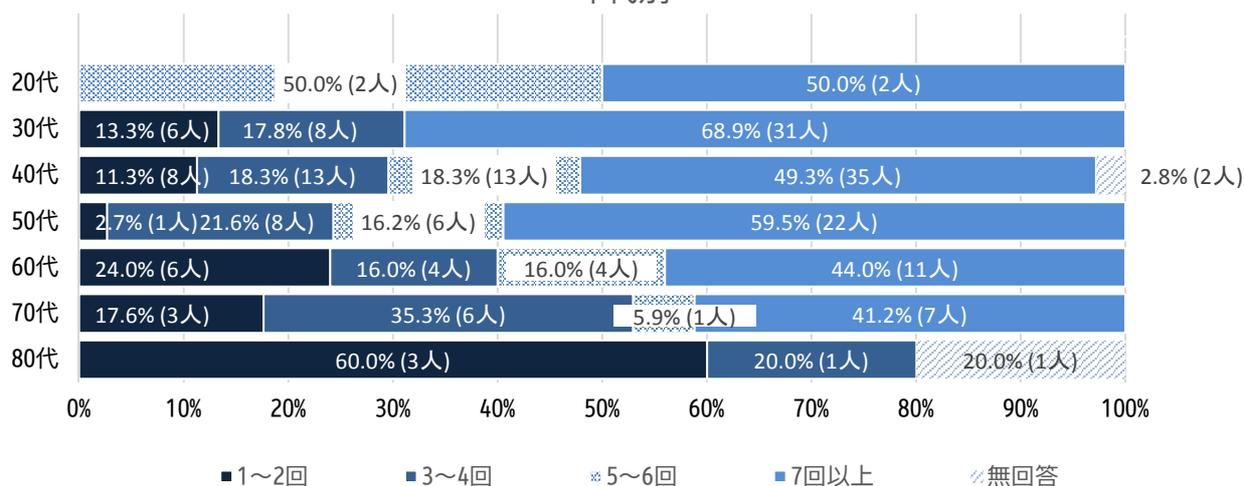


問7では、家族から「小学校入学前」まで読み聞かせをしてもらった人は48.9%であり、自分の子どもに読み聞かせをしたのも「小学校入学前」までが41.2%となっており、それぞれ最も高い割合となっている。

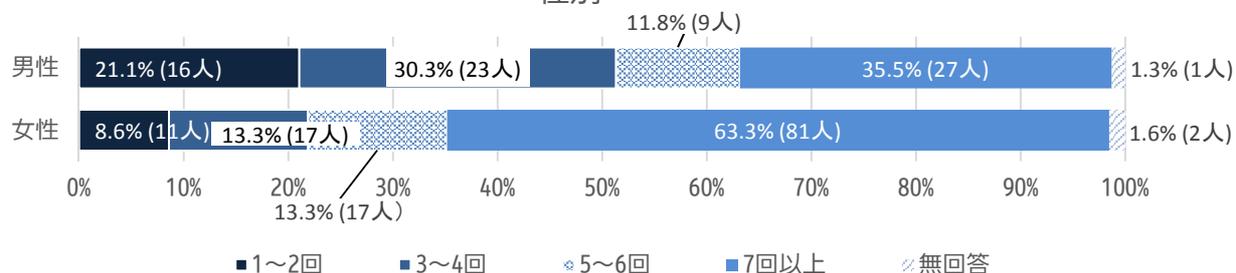
問11 問9で「たくさんあった」「少しはあった」を選んだ方にお尋ねします。  
 本を読んであげたり、昔話をしたのは、月に何回くらいですか？（1つ選択）  
 （回答者：204人）



年代別



性別



「たくさんあった」「少しはあった」を選んだ方のうち、月に「7回以上」と答えた人は52.9%であり、「5~6回」と合わせると65.6%になる。

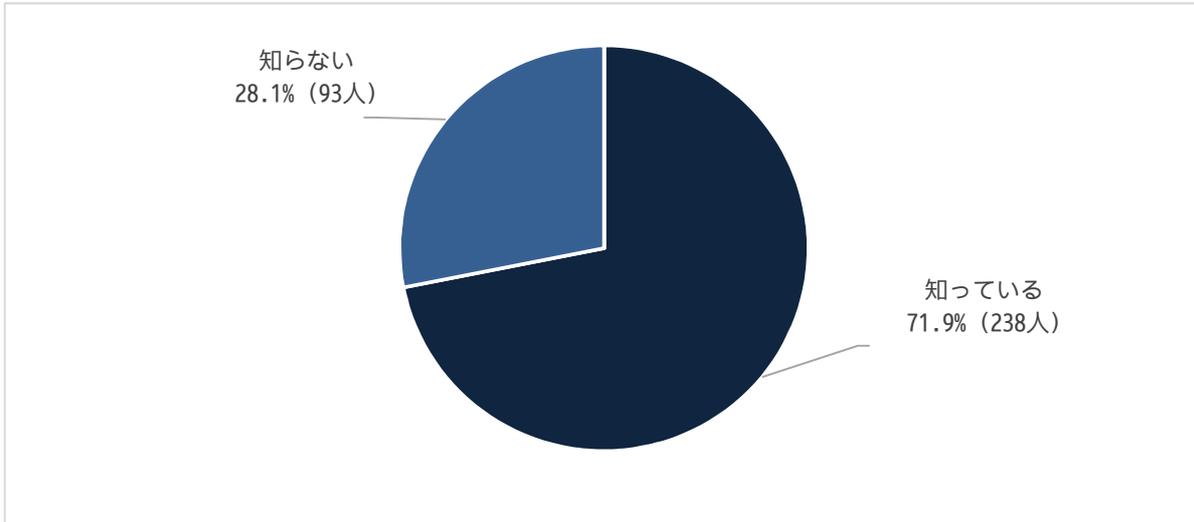
年代別では、子育て世代である30代の7割近くが「7回以上」読んでいる。性別では、「7回以上」と回答した割合は、女性が男性より27.8ポイント高い。

問8で、自分が子どものときに本を読んでもらったのが「7回以上」だった人は36.4%であるが、自分の子どもに「7回以上」本を読んであげていたのは52.9%であり、7回以上読む人の割合が増えている。

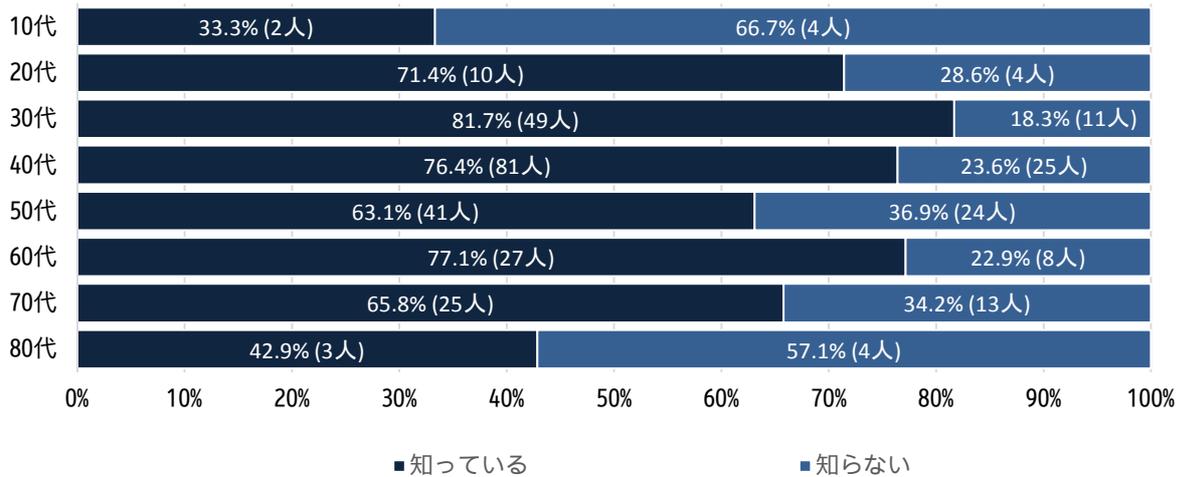
### 第3章 郡山市図書館の読書活動推進事業について

問12 郡山市図書館で定期的に子ども向けの「おはなし会」を開催していることを知っていますか？（1つ選択）

（回答者：331人）



年代別



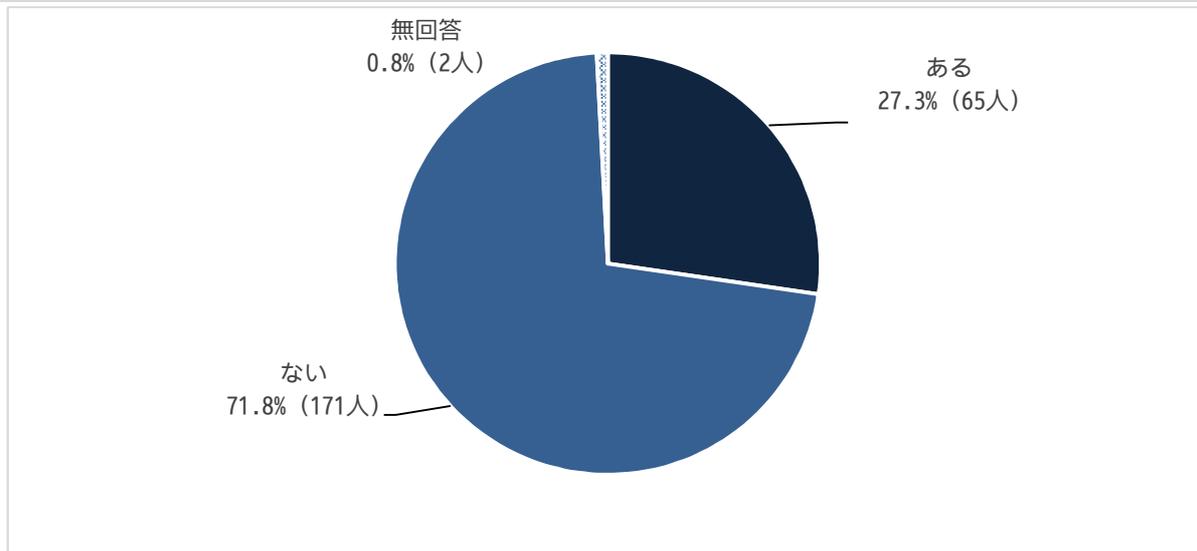
性別



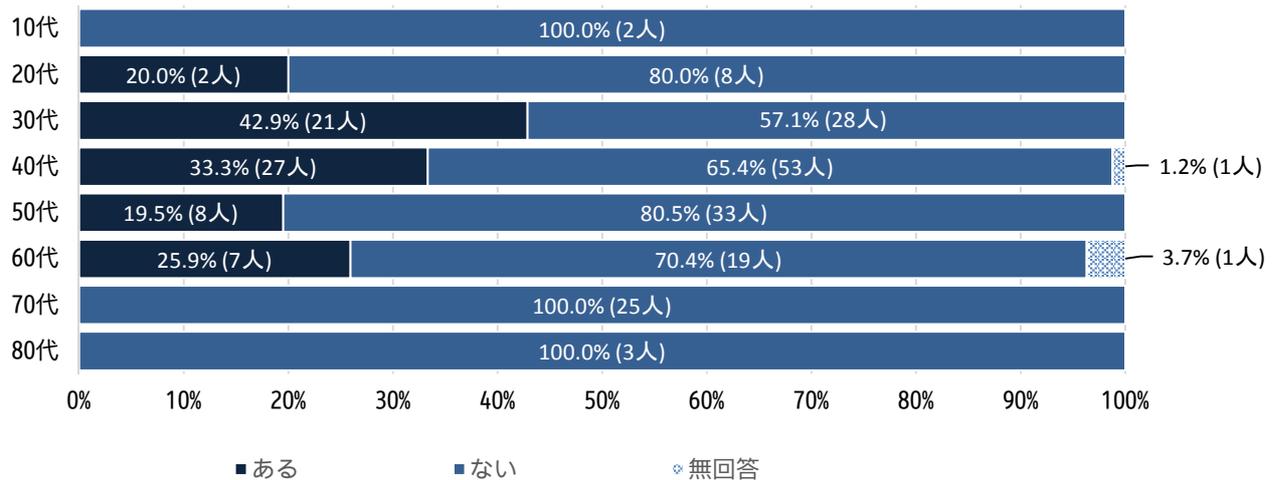
およそ7割の人が「知っている」と回答。  
30代が81.7%と最も高く、次いで40代、60代となる。  
性別では、女性が男性より22.2ポイント高い。

問13 問12で「知っている」を選んだ方にお尋ねします。  
「おはなし会」に参加したことがありますか？（1つ選択）

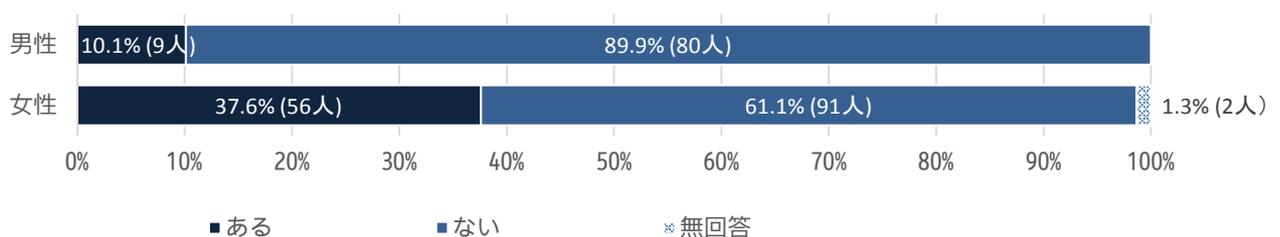
（回答者：238人）



年代別



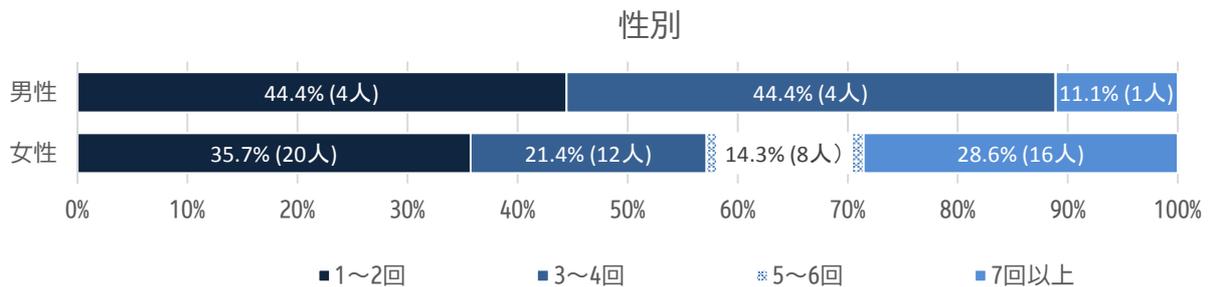
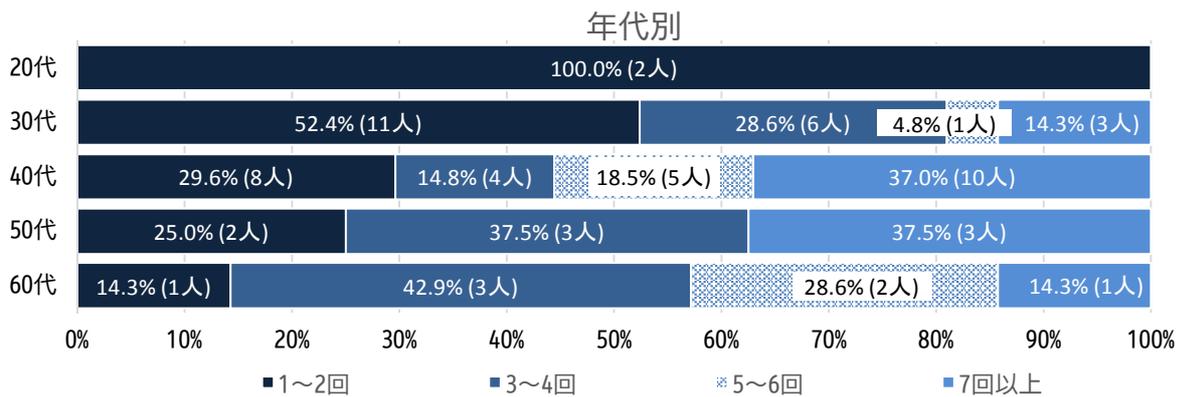
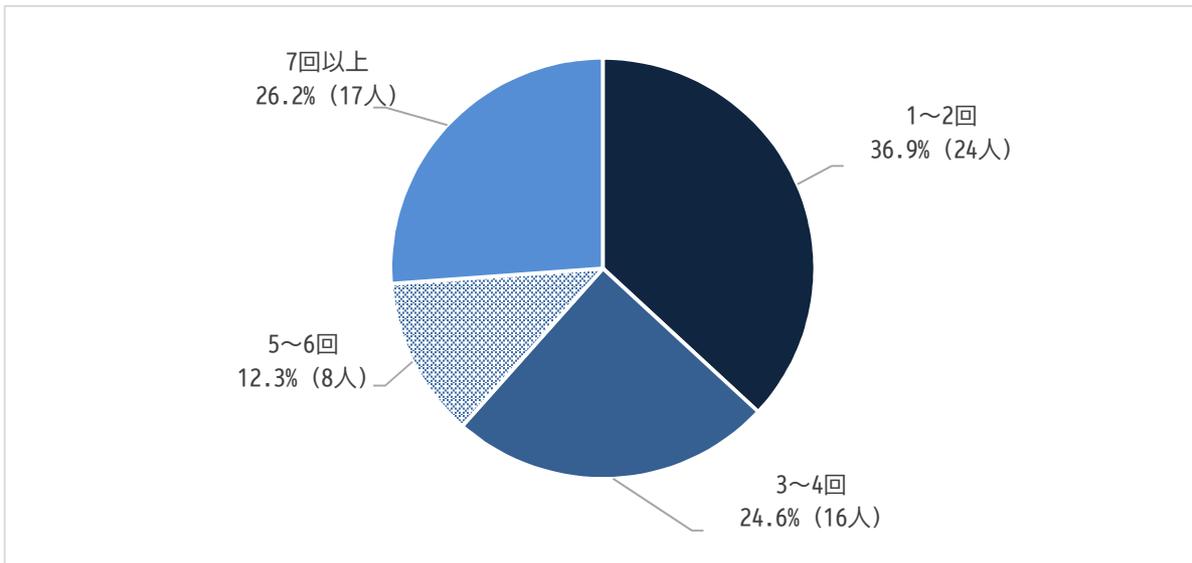
性別



知っていて、参加したことが「ある」人は3割弱である。（ただし、参加できるような子どもが身近にいるかという問題がある。）参加率を上げるためには、開催日時等について工夫する必要がある。  
年代別では、子育て世代である30代が42.9%と最も高く、性別では、女性が男性より27.5ポイント高い。

問14 問13で「ある」を選んだ方にお尋ねします。  
 延べ何回くらい参加したことがありますか？（1つ選択）

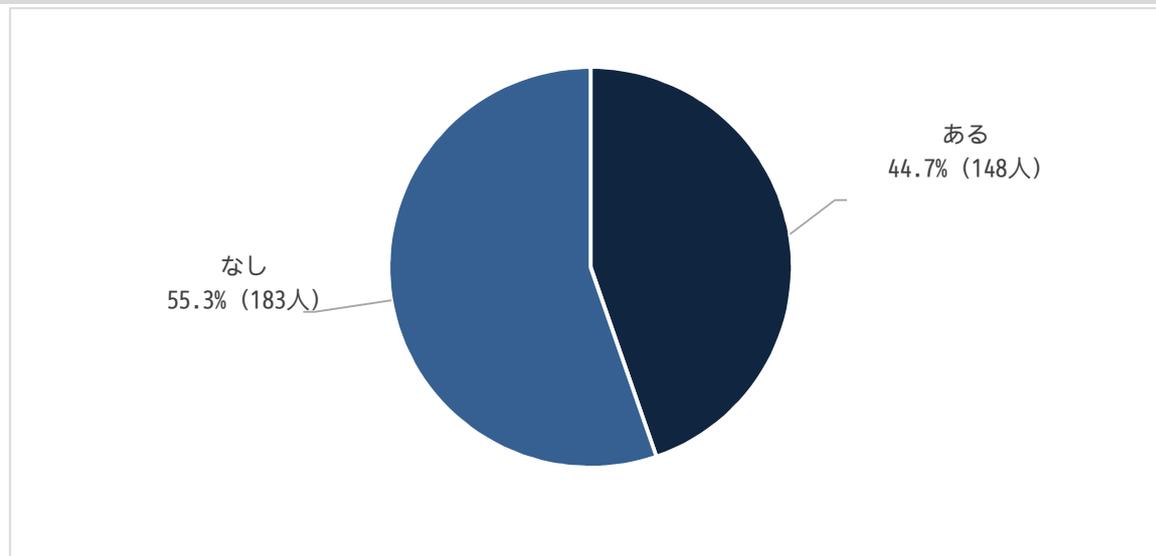
（回答者：65人）



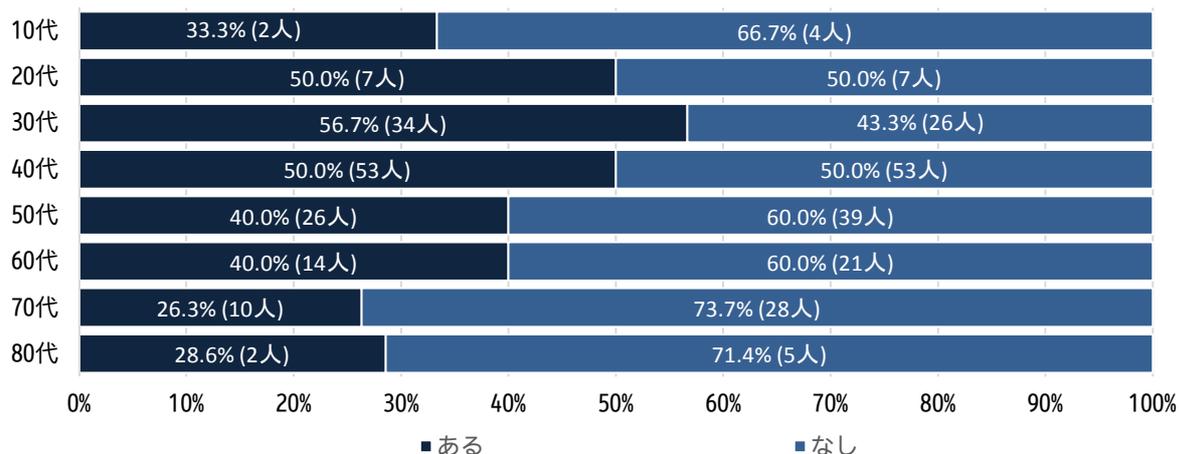
「1~2回」と回答した人が最も多く、36.9%であるが、「7回以上」の人は26.2%と全体の1/4程度である。  
 年代別では、「7回以上」「5~6回」を合わせると、40代が55.5%（それぞれ37.0%、18.5%）であり、5割を超える。

## 第4章 電子書籍の利用について

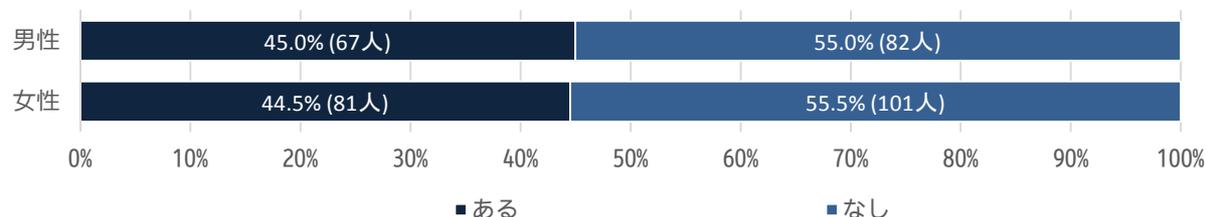
問15 あなたは、電子書籍（※1）で読書をしたことがありますか？（1つ選択）  
（回答者：331人）



年代別



性別

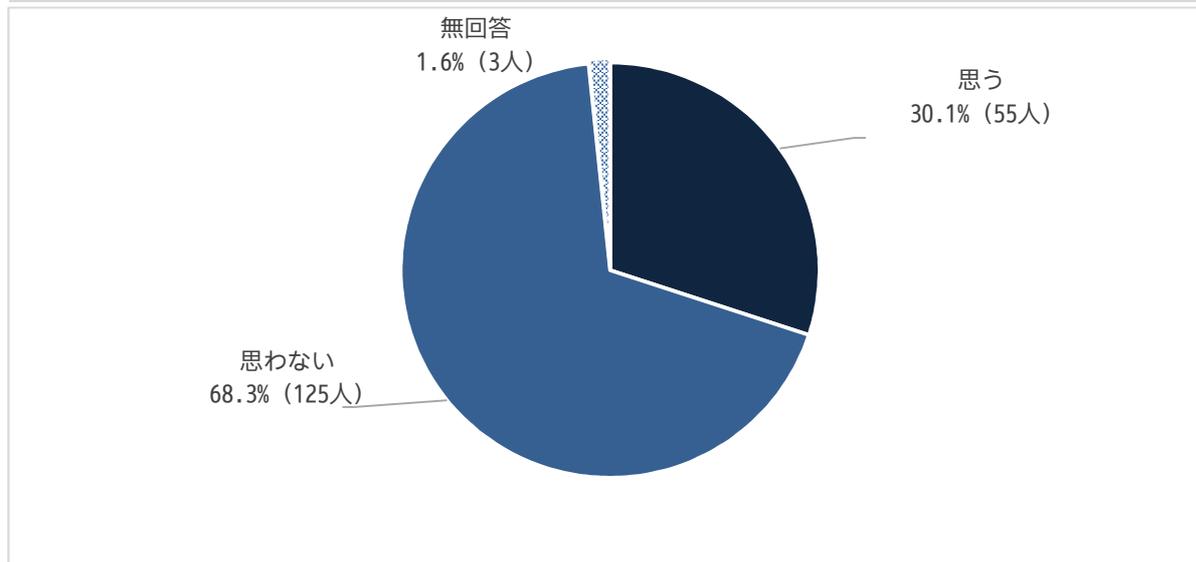


電子書籍を利用したことが「ない」と答えた人は5割を超える。  
年代別では、電子書籍を利用したことが「ある」と答えた人が最も多いのは、30代の56.7%であり、20代、40代では「ある」と「なし」が同数である。  
性別でみると、男女で大きな差は見られない。

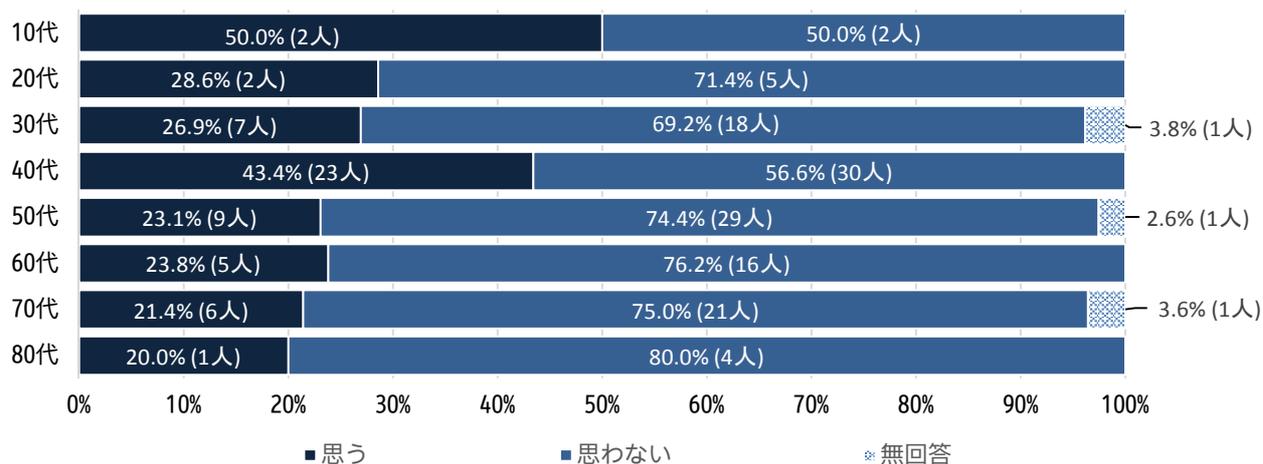
（※1）専用の端末や、タブレット、スマートフォン、コンピューターなどで読むことのできるデジタルデータ化された書籍。

問16 問15で「ない」を選んだ方にお尋ねします。  
 今後、電子書籍を使ってみたいと思いますか？（1つ選択）

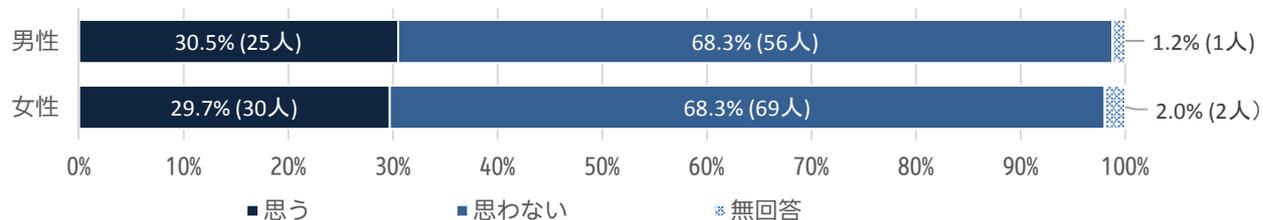
（回答者：183人）



年代別



性別



問15で「ない」と回答した人のうち、7割弱が電子書籍を利用したいと「思わない」と回答しているが、40代では、電子書籍を使ってみたいと「思う」人の割合が43.4%と高い。  
 性別では、男女とも「思う」と「思わない」の割合はおおよそ3：7であり、ほとんど差はない。

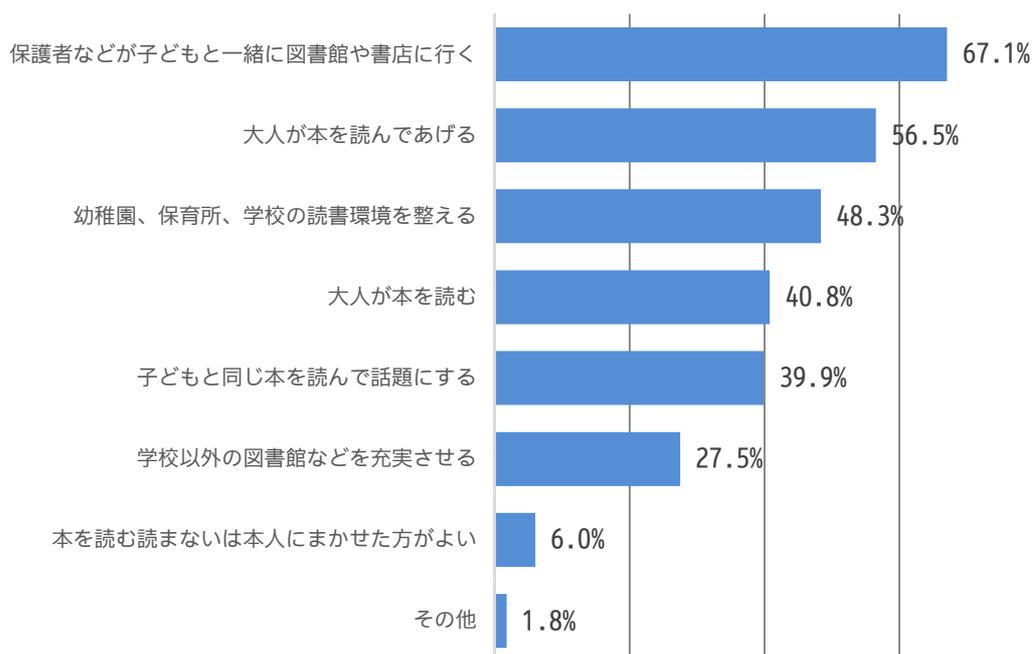
## 第5章 子どもの読書活動への支援について

問17 どうすれば子どもたちがもっと本を読むようになりますか？

(複数回答可)

(回答者：331人)

選択肢	回答数
保護者などが子どもと一緒に図書館や書店に行く	222人
大人が本を読んであげる	187人
幼稚園、保育所、学校の読書環境を整える	160人
大人が本を読む	135人
子どもと同じ本を読んで話題にする	132人
学校以外の図書館などを充実させる	91人
本を読む読まないは本人にまかせた方がよい	20人
その他	6人



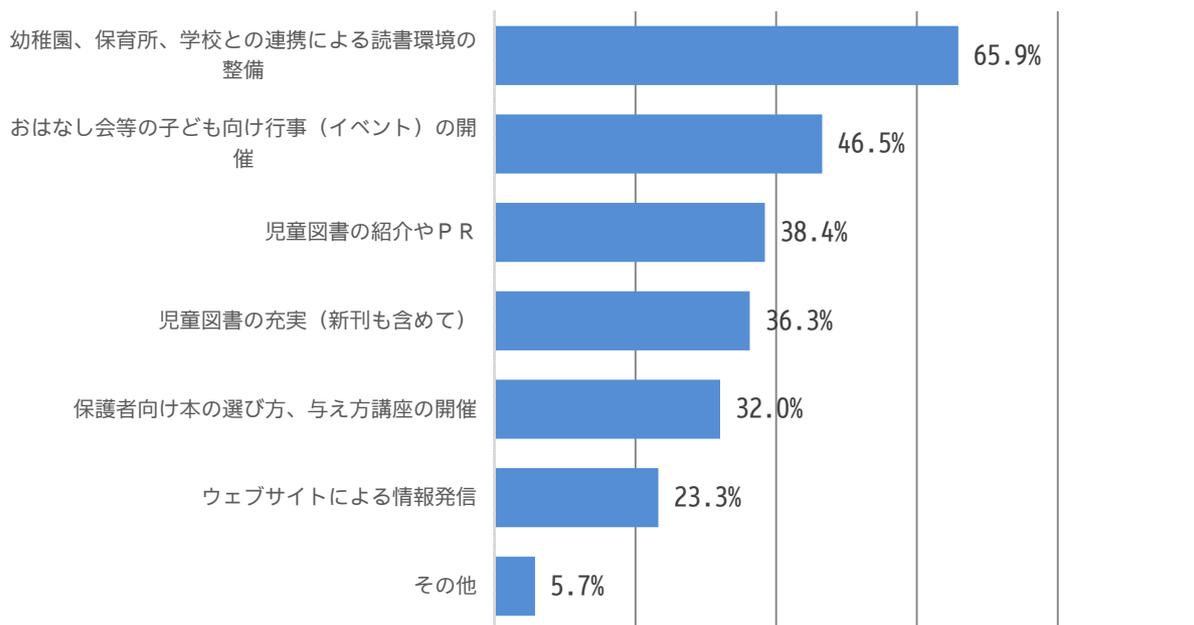
67.1%の人が「保護者などが子どもと一緒に図書館や書店に行く」と回答。次いで、「大人が本を読んであげる」56.5%、「幼稚園、保育所、学校の読書環境を整える」48.3%、「大人が本を読む」40.8%、「子どもと同じ本を読んで話題にする」39.9%であり、身近にいる大人の果たす役割が大きいことが伺える。

このことから、親世代である30～40代が本に触れたり、読書をする機会が増えるような取組についても、併せて進めていく必要がある。

問18 子どもの読書活動を推進するために郡山市図書館は何をすべきだと思います  
(複数選択可)

(回答者：331人)

選択肢	回答数
幼稚園、保育所、学校との連携による読書環境の整備	218人
おはなし会等の子ども向け行事（イベント）の開催	154人
児童図書の紹介やP R	127人
児童図書の充実（新刊も含めて）	120人
保護者向け本の選び方、与え方講座の開催	106人
ウェブサイトによる情報発信	77人
その他	19人



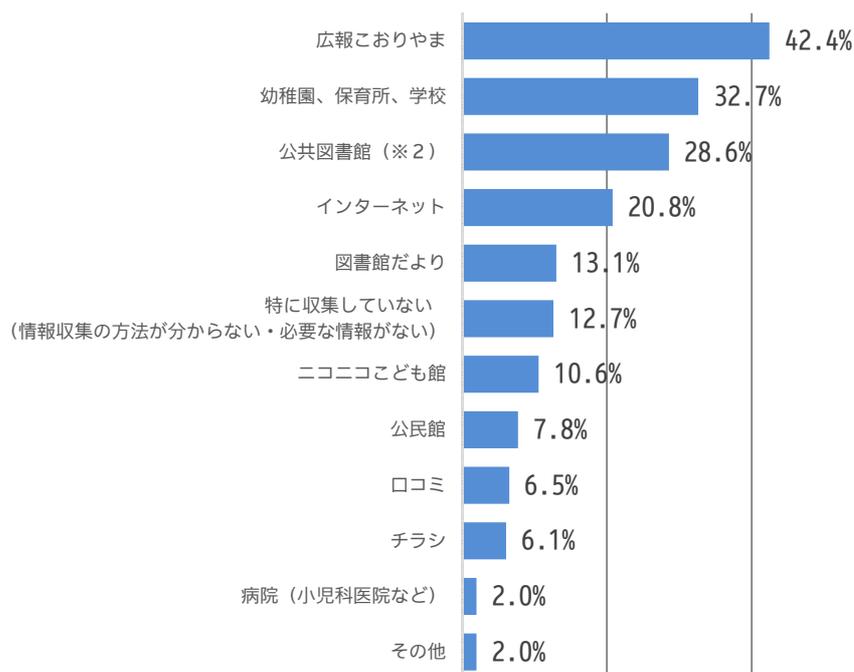
子どもの読書活動を推進するためには、「幼稚園、保育所、学校との連携による読書環境の整備」（65.9%）と回答した人が最も多い。また、おはなし会等のイベントや講座の開催、本の紹介等に対するニーズも挙がっており、積極的にP Rしていくことが求められている。

問19 お子さんがいらっしゃる方にお尋ねします。

子どもの読書活動に関する情報（読み聞かせ方法、選書、図書館での行事等の情報）をどこから収集していますか？（複数選択可）

（回答者：245人）

選択肢	回答数
広報こおりやま	104人
幼稚園、保育所、学校	80人
公共図書館※	70人
インターネット	51人
図書館だより	32人
特に収集していない（情報収集の方法が分からない・必要な情報がない）	31人
ニコニコ子ども館	26人
公民館	19人
口コミ	16人
チラシ	15人
病院（小児科医院など）	5人
その他	5人



子どもの読書活動に関する情報について、「広報こおりやま」（42.4%）から収集している人が最も多く、次いで「幼稚園、保育所、学校」（32.7%）、「公共図書館」（28.6%）であり、紙媒体での収集率が高い。

（※2） 自治体が設置する公共図書館と、法人等が設置する私立図書館の総称。

問20 郡山市図書館の運営や子どもの読書活動について、ご意見等ございましたら、ご自由にお書き下さい。

(回答者：133人)

#### 図書館の施設環境・資料等について

- ・郡山は図書館がたくさんあり、子育てに最高の環境だと思っています。(30代・女性)
- ・子ども向けに本の貸出atmを設置して欲しいです。(銀行のような通帳に借りた本のタイトル、金額が記載されていくもの)(30代・女性)
- ・子どもが集中して読書が出来る空間があってもいいのかもしれないと思います。(40代・男性)
- ・子どもの本のスペースはもう少し気軽に話しながら本を選べるような雰囲気があると足を運びやすいと思います。(40代・女性)
- ・保護者の一押しの童話や絵本など情報を得ることができるサイトを開設して欲しい。(60代・男性)
- ・図書館へ行かないと、新刊情報等入手できないし、児童書のコーナーが狭い。もっと小さい子どもが床に座って読めるスペースが欲しい。蔵書も少ないし、古い本が多いと思います。(40代・女性)
- ・ライトノベルや参考書など中高生が読みたい分野の本が少ないと思うので、それらを充実させることで、中高生の読書推進につながるのではないかと思います。(40代・女性)

#### 図書館のイベントについて

- ・子どもと一緒に参加できる本の魅力などを発信するようなイベントに期待しています。(30代・女性)
- ・親子だけでなく大人も参加できる魅力的な子どものお話会、保護者や祖父母向けの本の与え方や選び方の情報発信(SNS等を含め)、子どもが楽しむには大人が楽しまないとしめないので、大人向けのお話会もあれば楽しいかと思えます！(40代・女性)
- ・同じ図書館でのおはなし会を週1回程度は開催してほしい。(30代・女性)
- ・親を対象とした良い本の選び方や、子どもが本を好きになるために必要なことなどを教える機会があればいいと思う。(40代・男性)
- ・図書館の中でのおはなし会も、楽しさはあるが、一歩引いた内容ばかりだからリピーターになりにくい。(30代・女性)

#### 学校等との連携について

- ・毎日、学校で10分でもよいから、読書する時間を作り、習慣化できるようになったら良いと思います。(50代・女性)
- ・学校と連携を図り、学校にはない本を移動図書で学校に来たりすると子どもが興味をもち、さらに読書意欲が湧くのではないかと考えます。(30代・女性)
- ・保育園、幼稚園などへ出張図書館など出かけていく機会を増やすとか、イベントを増やして子ども達と本の接点をもっと増やすなどの活動をしてほしいなと思います。(50代・女性)
- ・新入学生さん向けに、図書館の利用についてなどのプリントがあればと思います。(30代・女性)

#### 大人の果たす役割について

- ・大人が読書を楽しむ姿を見せるのが一番だと思います。(50代・女性)
- ・親の影響がとても大きいと思うので、なるべく親自身が本に触れる、また子どもを本に触れさせるような環境を作るべきだと思います。(50代・男性)
- ・子どもに読書の習慣をつけさせる王道は、先ず大人が本を読み、楽しみ、その姿を子どもに見せることと考える。それ故、もっと読書をさせたいと考えるあまり、大人の論理で、押しつけや、強制させるようなことは、厳に慎みたいものである。(70代・男性)

#### 幼少期の読書経験が大人になって与える影響について

- ・小さい時本をどのくらい読んでやったかで変わるようです。(30代・女性)
- ・小さい頃は親が本が好きだった影響で、絵本や児童書がたくさんあり、図書館へ行く事も多い環境の中で過ごしました。そのため今もそれが変わらず続いています。(40代・女性)
- ・読后感想を共有できる友人や親、家族が更に習慣化につながる。(60代・男性)

#### 電子書籍について

- ・今後も図書の充実、電子書籍の配信検討をお願い致します。(30代・男性)